



準優秀賞

TITLE:

「渡るのが 楽しくなる信号」

小間萌希
東京都立文京高等学校

私たちは日常の生活上、横断歩道を必ずと言っていいほど使っています。しかし、ただ横断歩道を使うのは面白みがないです。なので楽しくなるにはどうしたらいいか、と考えました。そして思いついたのが、横断歩道上に画面を取り付けてそこに映像を流すという考えです。

『とまれ』の時

画面に白い文字で「とまれ」と表示され、背景は赤。

『すすめ』の時

天気

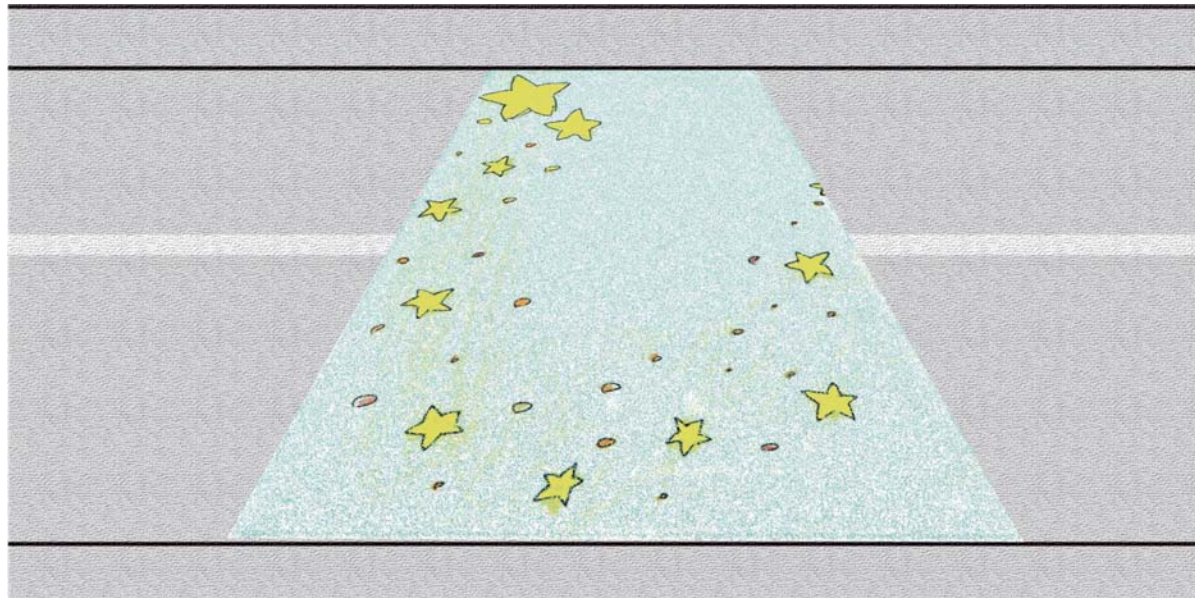
背景が青色で、そこに色々な映像を流す。

晴れ→太陽・雨→傘と雨・くもり→雲・雪→雪だるまと結晶・夜→星

四季

春→桜・夏→海と向日葵・秋→紅葉・冬→かまくら

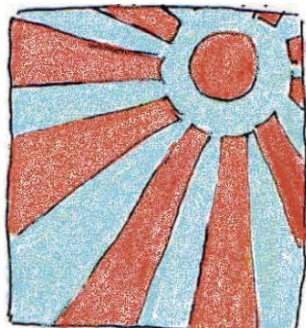
車が通っているときは横断歩道上の信号が見えにくくなってしまうので、歩道に少し乗り上げる形にします。主に子供の多い幼稚園や小学校の前の横断歩道に取り付けるのがいいと考えています。天気や季節によって変えることで、映像の毎日の変化と季節ごとの変化を楽しむことができるので、子供も楽しく横断歩道が渡れると思います。



夜 ver

すすめ

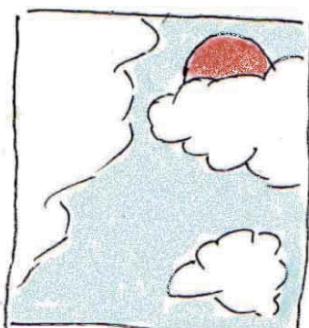
とまれ



晴れ ver



雨 ver



くもり ver



雪 ver

他：四季…